

すぐ始めるセカンドライフ準備

居酒屋ひとりカウンター

50代の危機管理

金時持ち暮らしは楽しい

太田和彦の

居酒屋

カウンター



④

春

到来。ぽかぽか陽気に誘われ下北沢へ。学生時代を過ごしたこの町は私たちの心の故郷だ。四十年ちかく、しょっちゅう来ているが、表も裏も店は爆発的に増えたけれどシモキタらしさはちっとも変わっていない。それは演劇でも音楽でも、何かを表現したい若い人の、また若いハートを持った大人（おいらのつもり）の集まる雑多な活気だ。

それを作り出しているのが、五差路、ときに六差路（〃）の交差する複雑な通りの迷宮

ぽかぽか陽気に誘われ下北沢へ

的な面白さで、そのたるめ車はほとんど通らず常時歩行者天国状態だ。ところがこの真ん中に環七級の大道路をぶつ通す計画が立ち上がっている。人の歩ける町にトラックがびゅんびゅんとはす道路など通したら町が死んでしまう。駅前での計画に反対するピラ、S AVE、THE、下北沢を配っていた。おおいに頑張ってくれ。ふんがいしたところ

味へ。下北沢に旨くて安い店は数あれど、板前割烹の味を良心価格で楽しめ

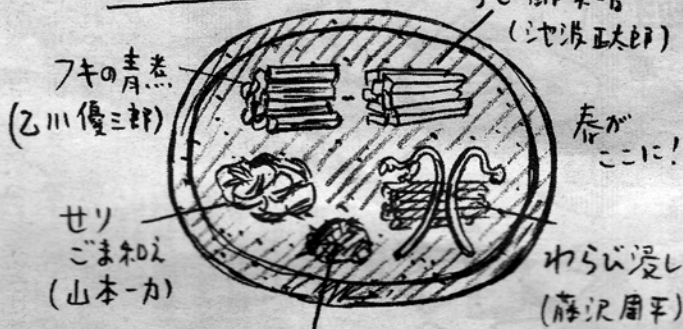
「好きなものを盛り合わせる盛りの合わせは、大地のきりりと清らかな武家の娘。」

「新しい春野菜五種」

「好きなものを盛り合わせる盛りの合わせは、大地のきりりと清らかな武家の娘。」

「新しい春野菜五種」

春野菜五種



ふきのとう味噌 (山本周五郎)

●うど酢味噌あえ：甘すぎない酢としやつきりした歯ごたえは池波正太郎「剣客商売」中老年武士の若気。

●ふきのとう味噌：苦味をわねとつとつむ情念は山本周五郎の名作「五瓣の椿」を映画化した主役岩下志麻（美人だったあ）。

●「新しい春野菜五種」

野趣あふれる春野菜を時代小説に例えると

おとなの情報

糞紋正宗 6000円
春野菜五種盛り合せ 15000円

井住友銀行地下1階
区北沢2-12-11
03-3410-577